

指導箇所を細かく記載しています。

必ず内容を確認し、音源等を活用して復習した上で、次回の練習に参加してください。

#### ○11月1日練習報告

前半 レ・ミゼラブル 民衆の歌

- ・11,13,15,17,24,30 小節の合いの手について確認しました。
- ・D 25,26 27,28 のクレッシェンドデクレッシェンドもすぐなくならないように。
- ・E アルト、ベースの音取りを確認しました。
- ・38 小節 4 拍目あたまでしっかり3拍伸ばすようにする。
- ・39 小節以降 Ah-について各パートの音取りを確認しました。

特にアルトは半音ずつ下がるのでクレッシェンド、  
ベースも同じ音が続くので同じくクレッシェンドを意識するように。

#### 後半 第九

冒頭よりはじめ、時間の関係で 814 小節目まで取り上げました。

- ・289 小節目 nie の sf を意識するように。
- ・321 小節目 ニ分音符に・がついている音の長さの処理の確認をしました。  
(切りすぎず、ぎりぎりの長さで)
- ・324 小節目 アルト sf 輝き
- ・325 小節目以降 ソプラノ 音程 ソ#なのからなのか
- ・411 小節目 男声 laufet の au の母音 a が少し長くなるように
- ・424,425 小節目 男声 Freudig の r しっかり
- ・M sf のついた音の個所の確認及びその音をしっかり歌うように
- ・561,609 小節目 ganzen への入りを丁寧に
- ・639 小節 Such' の入り
- ・643 小節 ベース音程
- ・650 小節～ 音程調査しっかり
- ・二重フーガ Seid umschlungen チームと Freude schöner チームで歌ってみました。  
今自分のパートがどちらかなのか意識できるようにしましょう。

こちらの練習報告の存在をご存じない団員さんが多いようです。

出席した練習の再度の確認のためと、欠席された際何をやったかの確認のためにお役立ていただきたいので、皆さんにご周知のほどどうぞよろしくお願いいたします。

☆次回練習は11月8日(土)にレディヤンかすがいで行います。

【持ち物】前曲の楽譜、第九の楽譜、アンコール(歡喜の歌・ふるさと)の楽譜(お持ちの方)、筆記用具、録音機器(必要な場合)、水分補給用の飲み物

<注意>①練習時にアラーム音・着信音で練習が中断する事態が度々生じています。

携帯電話等は電源を切るか、機内モード、マナーモードにするなどしてください。

<注意>②練習に遅れて参加する場合は、練習の妨げにならないよう気を付けて会場に入ってください